

**「はしっくす」 2009-2011**  
**-これまでの活動-**

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム  
学生自主組織 はしっくす  
佐藤 裕基



# 本日の内容

1. 平成21年～平成22年の活動
2. はしっくすの活動の立て方
3. はしっくすの活動効果  
～『社会人基礎力』の醸成～
4. はしっくすの活動効果  
～『社会への発信と効果』～

# はしっくす設立の経緯・目的

1. 学生・若者の視点からの地域貢献
2. 学生・若者の意見を社会に適切に反映してもらう
3. 「社会人基礎力」を学生のうちから養う
4. 将来、地域に貢献できる人材として成長する
5. 専門に偏らない広い人間性をもつ
6. 他校の学生と交流することで、効率的な学生企画を行う

# はしっくすの活動1(2009年)

- 2009.4.5
  - 設立会議(第1回会議)  
(旭川大/短大1、東海大2、  
医大1、教育大3)
- 2009.5.~7.
  - 体制づくりと企画の策定
- 2009.10.30
  - HI・RO・BAオープン
- 2009.11.7
  - 【はしっくす 第1回目WS】  
「地域から水問題を考えよう！」

- 2009.9~
  - 【メディア旭川】  
記事執筆開始
- 2009.11.28
  - 【はしっくす主催初イベント】  
学生による学生のための  
学校発見フェスタ  
~未来の自分を発見しよう~
- 2009.12.~
  - 【全道連携事業会議】  
全道連携ゴミ拾い会議

# はしっくすの活動2(2010年)

- 2010.4.  
新入生歓迎！  
旭川市街地まち歩きツアー
- 2010.5.17.  
【全道連携ごみ拾い活動】  
(東神楽町、札幌、江別との  
共同企画)
- 2010.6.26-27.  
【あさひかわミュージックフェスタ】  
(大道芸フェスティバルと共催)
- 2010.6.5, 2010.6.20.  
【AYEF報告会】
- 2010.7.18.【ワークショップ】
- 2010.9.18-19  
【学生による学生のための  
キャンパスフェスタ】
- 2010.7.25、2010.10.17  
【プロジェクトWET  
エドゥケーター講習会】
- 2010.10.10  
【旭川新駅舎 開業イベント】  
(モザイクアートの作成：  
旭川市駅周辺開発課との協働)
- 2010.12.12～25.  
【水環境に関するパネル展示】  
(旭川地域商品券「ワッカ」  
利用推進企画)
- 2010.12.24-25.  
【「あったかいね あさひかわ」  
～つなげよう灯のわ～】  
(市民企画提案による協働まちづくり事業)
- 2011.2.26.  
【あさひかわ少年少女雪かき隊】

# はしっくすの規模 【2009-2010の比較】

ワークショップ数



イベント数



部員数



# 「はっくす」活動の特徴

～仲が良いので出来ること～

常に開放的であること

- 他者を否定せず、異なる考えを受け入れる

議論のテーブルは常に存在する。(門前払いはしない)  
必ず議論して結論を出す。

上下関係が無いこと

- 後輩が先輩に意見できる

良いと思うこと、まずいと思うことは全体で共有。議論のテーブルでは誰もが平等。

情報が同じレベルで隅々まで、しかもup-to-dateに共有されている

活動に来られない→情報に疎くなる→やる気が無くなるというサイクルを止める

常に使命感とやりがい(目的意識)を見つけるよう心がけている

いつでも活動に前向き、常に真剣勝負。時には厳しい意見も互いに交わす。

# はしっくすによる教育的効果について

-私たちの企画の進め方とともに-

1. 企画提案
2. 企画書作成
3. (企画書修正)
4. プロジェクトの可否の最終決定

## Phase1 【企画・立案段階】

- 企画のイメージは？
- 企画が行うべきか、行えるか？
- 企画に対する実効性を検討する
- 企画の具体性の確定

5. プロジェクトスタート
6. プロジェクト完成・実行
7. 反省

## Phase2 【具体的に「動く」段階】

- 問題点の解消
- 「本番」までの準備
- 「本番」のリスクを低減させる

## Phase3 【反省】

- 次の取り組みへ向けた反省
- 良かったところ、悪かったところを明確に



# 【Phase1】 企画提案～プロジェクト最終決定

## 1. 企画提案

- ・企画のイメージを担当者が口頭プレゼンテーション
- ・はしつくすが行うべきこととして適切か？

## 2. 企画書作成

- ・具体的に文章の形で企画を提案
- ・日時・規模などを検討

## 3. 企画書修正

- ・2.の議論で必要とされた修正点を加える
- ・人員・協力団体などの策定
- ・プロジェクトチームの策定

## 4. プロジェクト最終決定

- ・プロジェクトチームの決定と企画スタート
- ・責任と役割分担を明確にする

# 【Phase2】プロジェクトスタート～完成・実行

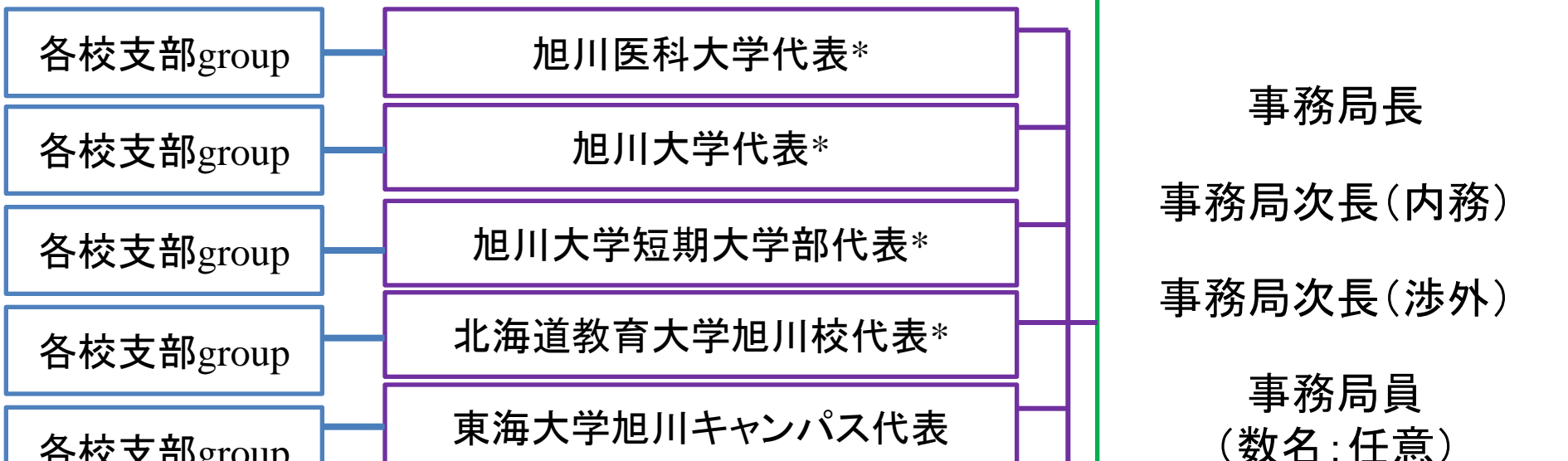
## 5.プロジェクトスタート(準備)

- ・企画案の分担に基づいてプロジェクトを進める  
(広報、物品、協力依頼、雑務、内務、会計など)
- ・トラブル/リスクの低減と克服
- ・役割と責任の所在を明らかにする
- ・Mailing List、Online Server (Skydrive)などを用いてup-to-dateな情報共有を目指す

## 6.プロジェクト完成(本番)

- ・スタッフのシフトを調整
- ・予想しうるトラブルを予め防止する
- ・リスクマネジメントを動的な面/ 静的な面  
双方から考える

# 情報共有



- ① 組織内で、情報の広がり「ムラ」を作らない  
Ex.)『〇〇さんは聞いているけど、私は聞いていない』
- ② 例え会議に参加できない場合でも「情報弱者」にならないようにする
- ③ 組織の隅から隅まで同じレベルの情報を共有できるようにする

# 【Phase3】 反省～次回のプロジェクト

## 5.反省

- ・アンケート集計結果、フリーコメントを皆で協議
- ・スタッフ間での改善点の議論
  
- ・次回に向けた組織体制の見直し
- ・今後のプロジェクトの方向性
- ・新しい活動を考える

## 6.次回のプロジェクト

- ・ 次の企画へ  
例)  
「新入生街歩き」(4月)→  
→「あさひかわ ミュージックフェスタ」(6月)→  
→「旭川駅開業イベント」(10月)

# 「はしっくす」活動でのみ身につく“**社会人基礎力**”

## 1. プレゼンテーション能力

- 自分のいいたいことを分かりやすく他者に伝える力

## 2. 文章力

- 企画書の作り方(文章で『やりたい事』を伝える)
- フォーマル・レターの書き方

## 3. 調整力

- 多学校間での日程・作業の調整
- 関係団体との交渉

## 4. 忍耐力・克服力

- 実現に向かって地道に努力する力、否定されても諦めない力
- 企画実現に到るまでの長い過程のストレスに打ち克つ

## 5. 礼儀とマナー

- お礼状・依頼のお願い

## 6. 反省力

- 自己満足では終わらない、常に考えながら行動する姿勢
- 企画・組織の継続性と連続性の担保

# 「調整力」、「忍耐カ・克服カ」が身についた具体例

## ・「ミュージックフェスタ」

－ 複数校にまたがる音楽系団体(計12団体)のニーズに細かく対応

- ・ 軽音楽
- ・ 吹奏楽
- ・ ヨサコイ
- ・ Jazz・バンド

多様な団体のニーズに対応する力の養成

## ・「水環境に関するパネル展示」

－ 計10団体の展示場所、パネルの印刷や、送付・返却法に対する対応

## ・「あったかいね あさひかわ ～つなげよう灯のわ～」

－ 企画に関わる複数の関係団体との連携

- ・ 男山酒造(甘酒)
- ・ 旭川市(共同企画者)
- ・ まちなか交流館
- ・ 各はしつくす支部との連携(「あさひかわの良いところ」写真撮影)
- ・ 旭川観光協会 など

# 社会への発信

---

## 1. 市の諮問会議への参加

1. 旭川市 平成22年度 総合計画推進委員(土岐圭佑)
2. 旭川市 平成23年度 旭川地域自治検討会議

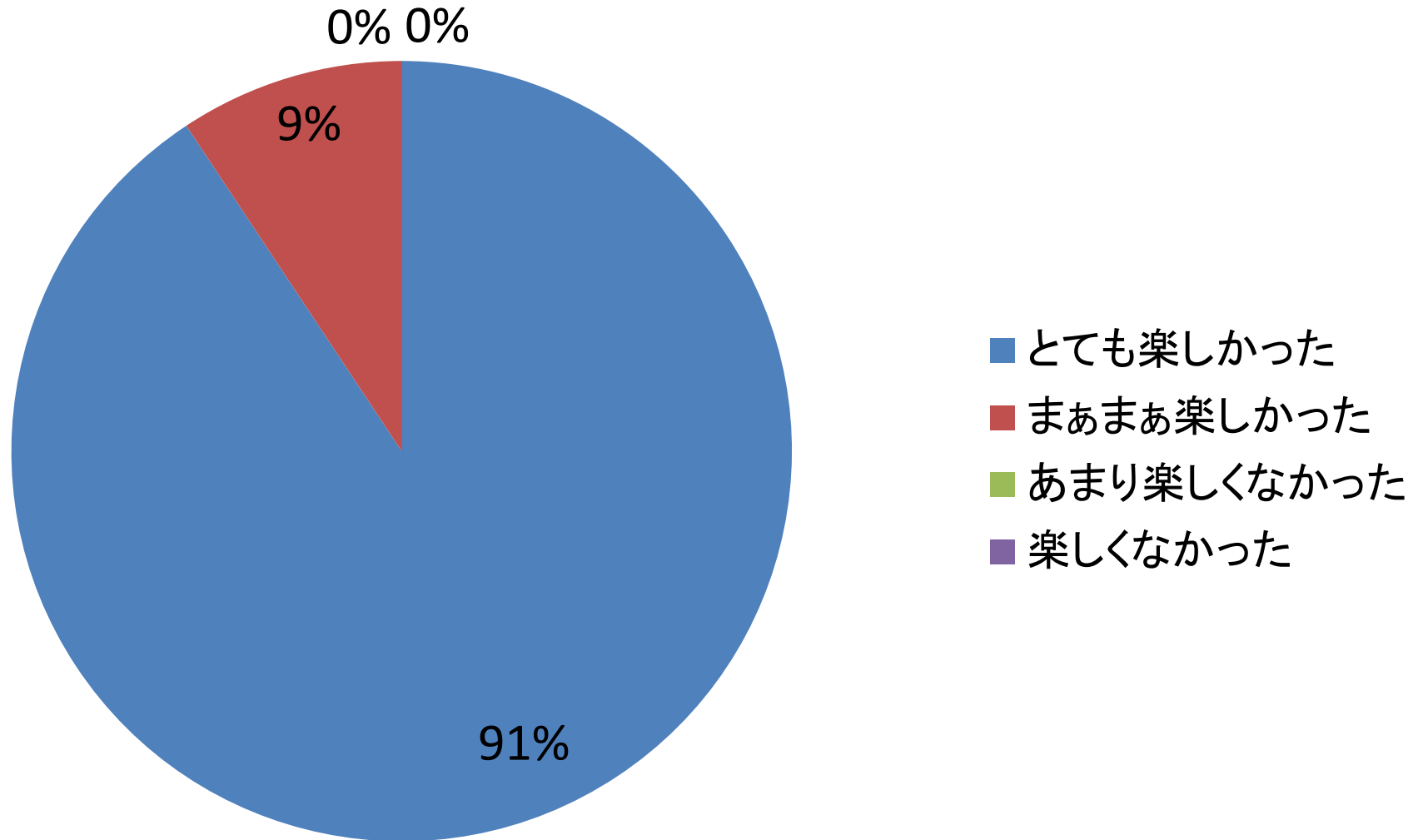
## 2. メディア・各種雑誌への投稿

1. 「メディアあさひかわ」への連載
2. 雑誌投稿 (佐藤裕基、土岐圭佑、鈴木美紗.  
旭川エリア合同学生自主組織「はしっくす」に関して.  
旭川医科大学研究フォーラム11:130-132, 2010.)

## 3. 企画を通じたアンケート調査

# 「あったかいね あさひかわ～つなげよう 灯火のわ～」 アンケート集計結果(1)

イベントは楽しかったですか

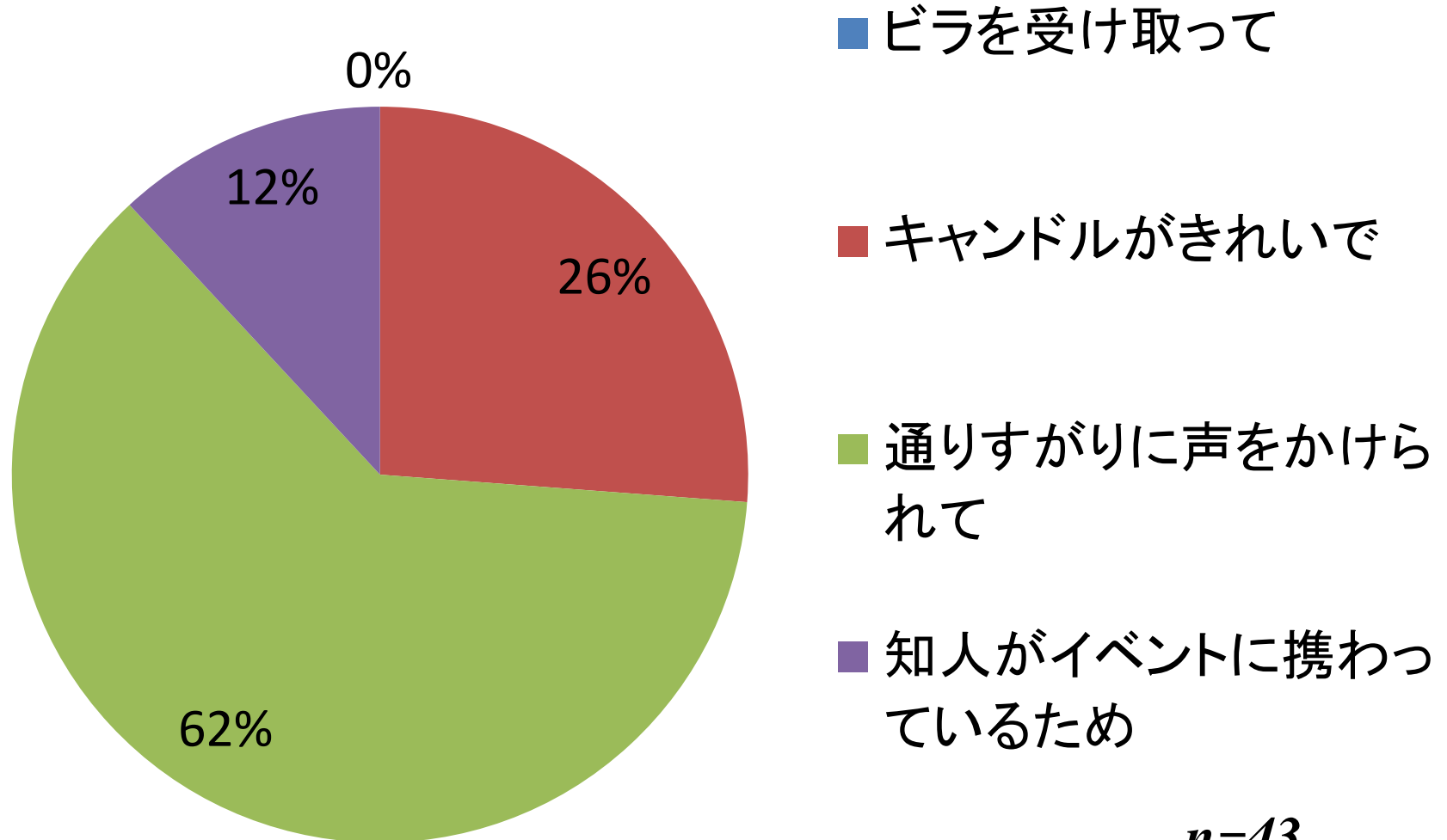


*n=43*



# 「あったかいね あさひかわ～つなげよう 灯火のわ～」 アンケート集計結果(2)

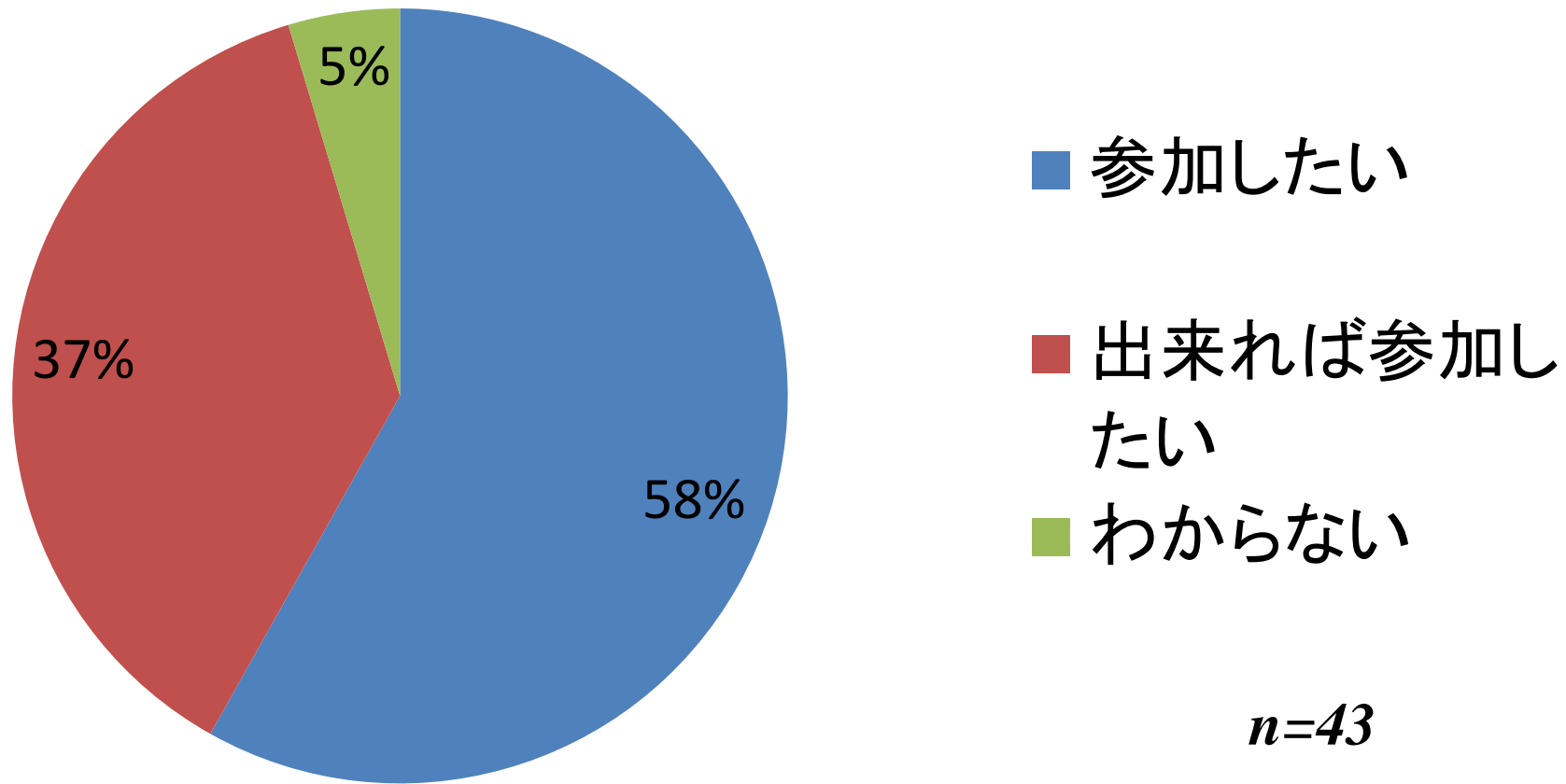
## 参加された理由は何ですか。



*n=43*

# 「あったかいね あさひかわ～つなげよう 灯火のわ～」 アンケート集計結果(4)

今後このようなイベントがあれば  
参加したいですか。



# 「あったかいね あさひかわ～つなげよう 灯火のわ～」

## Free Comments

---

- 地域に何かできてよかった。
- 初めてだったが簡単で楽しかった。
- キャンドルは買物公園にふさわしかった。
- とてもきれいだったのでまたやってほしい。
- 作りたくてもこのような機会がなければ作らなかった。
- 気軽に体験できてよかった。
- 旭川の厳しい冬の街に温かい彩りを感じた。
- 寒い地方ならではの企画でいいと思った。
- 見ていて幸せな気持ちになった。ずっと続けてほしい。
- 周りをもっと暗かったらもっときれいだったのでは。
- アイスキャンドル、ボールキャンドルなどを加えてみては。
- プリン・コーヒーゼリーなどのカップを使用してみては。

## 感謝のお便り

先日はありがとうございます。千葉から観光で御世話になったものです。子どもたちは大興奮で寝言でも楽しんでいましたようです。娘からお手紙を書きたいという要望がありましたので送信させていただきます。

■ たのしかったよ。またらいねんもやりたいです。

P.S.

息子は翌日に「お姉さんたちいないの？」寂しげでした。